

No.09-111 第20回セミナー&サロン 開催報告
エネルギー環境技術の現状と将来 ―低炭素社会への道―

部門企画委員長 浅野 等 (神戸大学)

2010年11月5日(金),動力エネルギーシステム部門主催セミナー&サロンが株式会社IHI 豊洲IHIビルで開催された。「エネルギー環境技術の現状と将来 ―低炭素社会への道―」をテーマに,2件の講演,見学会,部門賞贈呈式,サロンが行われた。部門設立時に企画されたセミナー&サロンも第20回,つまり,部門設立20周年であり,翌日には20周年記念国際シンポジウムが開催され,サロンの部は国際シンポジウム Welcome reception を兼ねて企画された。バブルで浮かれていた20年前から日本の状況も変化し,会場の豊洲地区も風景が大きく変わったとの話も聞いた。また,社会業績賞受賞を受賞された日本原子力安全基盤機構 水町氏が,20年前に部門企画委員長としてセミナー&サロンを企画されたとのことであり,20年の重み,継続の重要性を改めて感じた。セミナーの部では,まずIHI基盤技術研究所長 池田英人様より「IHIのエネルギー環境分野に関する技術開発について」と題し,ご講演頂いた。IHI事業として小惑星探査機「はやぶさ」の耐熱カプセル,スカイツリーのジブクライミングクレーンの紹介から始まり,エネルギー環境分野での技術開発としてA-USCボイラー,航空機用ターボファンエンジン,酸素燃焼によるCCS技術など,多岐にわたりわかりやすく紹介頂いた。続いて,東洋大学 久留島守広教授に「低炭素社会におけるエネルギー・新社会基盤 ―CCS・石炭ルネサンス・アジアとの共生―」と題し,ご講演頂いた。久留島先生は,1976年に当時通産省に入省され資源エネルギーや地球温暖化問題に取り組みされていたことから,石炭火力とCCSについて幅広く世界の社会的動向を含めて講義いただいた。

講演終了後,IHI豊洲ビルのエネルギー供給施設TESCO,IHIものづくり館i-muse (<http://www.ihico.jp/i-muse/>)を見学した。TESCOには,ガスタービンコージェネ,ボイラー,スクリー冷却機,吸収式冷凍機,氷蓄熱装置があり,IHI本社ビルへの熱電供給,隣接する芝浦工業大学への熱供給を行っている。見学では,エネルギー供給設備の出入口が狭いため4グループに分けたが,施設エリアでは個々の設備に説明者を配置頂き,興味ある部分を選択して見学頂いたものと思う。

部門賞贈呈式では,森部門賞委員長の選考過程の説明のあと原口部門長より,功績賞,社会業績賞,貢献賞,優秀講演賞,フェロー賞の贈賞がなされた。詳細は部門賞委員会報告に委ねる。

贈呈式のあと,湯浅部門企画委員の司会によりサロンの部が開かれた。会場を提供いただいたIHIを代表して橋本伊智郎様の挨拶,筆者(部門企画委員長)の挨拶のあと,国際シンポジウムの海外招聘講演者の紹介,スピーチがあり,火力原子力発電技術協会 秋葉雅史様の乾杯の音頭で歓談を開始した。貢献表彰,優秀講演賞,フェロー賞受賞者の挨拶,恒例となった原口部門長による手品もあり,盛況に終えることができた。

今回,20周年であったが,経済状況によるものか昨年度より若干参加者が減少した。久留島先生の講演では研究者に必要な4PはPaper, Patent, ProductそしてPersonalityであるとされていた。セミナー&サロンは動力エネルギーに携わる研究者,技術者が集う絶好の機会であり,サロンでの交流は楽しく,Personalityが育まれる確信する。次年度は,東芝の幹事で開催される予定である。この楽しいサロンに若手研究者,技術者を是非参加させていただきたいと思う。

最後になりましたが,企画,運営で多大なるご協力を頂いたIHIの方々に深く感謝申し上げます。



久留島 守広 教授



大地 昭生 氏 (功績賞)



浜松 照秀 氏 (功績賞)



秦野 正司 氏 (功績賞)



水町 涉 氏 (社会業績賞)



橋本 伊智郎 氏



Dr. Dale E. Klein



Prof. Mingjiang Ni



秋葉 雅史 氏



小澤 守 氏 (貢献表彰)



高島 英章 氏 (貢献表彰)



工藤 和彦 氏 (貢献表彰)



岡本 孝司 氏 (貢献表彰)

優秀講演賞, フェロー賞 受賞者の方々



山田 敏彦 氏



大岩 徳雄 氏



田中 正暁 氏



森 真子 氏



岩田 圭弘 氏



中塚 記章 氏



風尾 幸彦 氏 (東芝)
次期 S&S 幹事



刑部 真弘 氏 (副部門長)